18 かがみいしまち 鏡石町

コード番号	073423	類型	Ⅲ－1

町章	所在地	〒969－0492 岩瀬郡鏡石町不時沼345番地	
	所在地標高	海抜 270.00m	
	TEL	0248－62－2111	FAX 0248－62－6553
	URL	https://www.town.kagamiishi.fukushima.jp	
キャッチフレーズ	未来へつなぐ ずっと安心 みんな元気に"進(ススム)" かがみいし		
町花	あやめ	PRキャラクター	牧場のあーさーム
町木	しだれ桜		
町鳥	―		

区分	氏名(ふりがな)	任期満了日	報酬(月額)
町長(1期)	木賊正男(とくさ まさお)	令和8年6月23日	738.9千円
副町長	小貫秀明(おぬき ひであき)	令和8年7月21日	591.3千円
議長	角田真美(つのだ まさみ)	令和9年9月3日	296.1千円
副議長	畑幸一(はたこう いち)	令和9年9月3日	243.9千円

区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
H17年国調	12,746人	2,089人	2,419人	3,877世帯	218世帯	31.30㎢
H22年国調	12,815人	1,991人	2,712人	4,076世帯	277世帯	人口密度
H27年国調	12,486人	1,809人	3,140人	4,205世帯	361世帯	397人/㎢
R2年国調	12,318人	1,684人	3,441人	4,382世帯	404世帯	
R6.1.1住基	12,436人	1,609人	3,571人	4,983世帯	高齢化率	28.72% 県下56位

産業別就業人口(R2年国調)	第1次産業	第2次産業	第3次産業	一人当り分配所得(R3年)
	(9.2%) 546人	(36.9%) 2,196人	(53.9%) 3,204人	2,837千円 県下23位

有権者数 R7.3.1	男	5,019人	女	5,288人	計	10,307人

議員	(旧)法定上限	22人	条例定数	12人	衆議院議員選挙区
	現員 12人	任期	令和9年9月3日		第2区

町の沿革

昭37.8.1町制施行

町の概要

(自然条件)
福島県の中通り南部に位置し、西に釈迦堂川、東に阿武隈川が流れ、標高280m台の平坦な台地にある。年間平均気温は12℃前後で比較的温暖であり、降水量は年間約1,170mmで寡降水量地域に属する。

(産業・経済)
農業は、米を中心に果樹やそ菜等の複合経営であり、農業所得は県下の上位にある。工業は町内5箇所の工業団地を中心に、国道4号線、JR東北本線、東北自動車道鏡石スマートインターチェンジ等の高い交通環境の中で定着化が進み、農商工一体の町づくりを進めている。

(観光・文化)
唱歌「牧場の朝」のモデルとなった岩瀬牧場、桜や町花"あやめ"が美しく、ふくしま国体サッカー競技の会場にもなった鳥見山公園のほか、2012年から農業と観光が連携して展開している「かがみいし田んぼアート」、町の特産品販売コーナーと交流スペースを備えた鏡石まちの駅「かんかんてらす」などがある。また、鎌倉の故事を今に伝える史跡「鏡沼」、福島県重要文化財の西光寺の「杉戸絵」等多くの文化財がある。

(伝統行事・伝統芸能)
200年の歴史をもつ「仁井田祭礼花火大会」や昭和51年に復活した「熊野神社太々神楽」が行われている。岩瀬牧場で交流の深いオランダにちなみ、鏡石「牧場の朝」オランダ・秋祭りが毎年開催されている。

(特産品)
特別栽培米「牧場のしずく」、特別純米酒「鏡の雫」、全国的にも有名な「岩瀬きゅうり」、リンゴやモモを代表とした果物も豊富で、近年では「いちご」が評判を呼んでいる。

R7年度重点事業

(震災以外)	○阿武隈川緊急治水プロジェクト「遊水地群整備事業」への対応	50百万円
〃	○子育て環境の整備と充実 ―子育て支援・教育環境の整備―	73 〃
〃	○駅東第1土地区画整理事業の推進	151 〃
〃	○地域交通ネットワークの整備促進	73 〃
〃	○地域開発と生活環境整備	60 〃
〃	○上水道事業の経営健全化	219 〃
〃	○DX推進による町民生活の向上	5 〃

主な地域開発区域指定状況

辺地	過疎	準過疎	山村	豪雪
特豪	農産	特農	原発	

総合計画等の策定状況

名称	鏡石町第6次総合計画(前期)
策定年月日	令和4年4月1日
計画期間	令和4年度から令和8年度まで

組織機構

町長 ― 副町長 ― 企画財政課
― 総務課
― 税務町民課
― 福祉こども課
― 健康環境課
― 産業課
― 都市建設課
― 上下水道課

会計管理者 ― 出納室

一部事務組合等への加入状況

公立岩瀬病院企業団
須賀川地方広域消防組合
須賀川地方保健環境組合

職員数

一般行政職員	73人	技能労務職員	0人	条例定数
教育職員	5人	その他	27人 [企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、1年を超えて勤務する定数外職員を含む。]	123人

	R3	R4	R5	R6
職員総数	100人	99人	100人	105人

財政(普通会計)

(1) 決算 (千円)

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高
R3決算	7,602,904	7,445,299	157,605	127,247	18,617	2,878,904	1,243,513	6,266,283	842,227
R4決算	7,026,172	6,715,550	310,622	141,371	▲ 78,190	2,674,610	1,151,199	6,362,445	1,101,375
R5決算	7,779,184	7,583,432	195,752	171,643	▲ 230,753	1,991,526	890,174	6,892,895	1,003,529

(2) 指標 ( ) は類似団体 (千円・%)

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率 実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率 比率	備考(事業名等)
R3決算	(4,919,434) 3,574,868	(0.45) 0.60	(83.7) 81.9	―	―	(8.2) 8.5	40.9		
R4決算	(4,751,033) 3,571,224	(0.44) 0.58	(86.6) 84.3	―	―	(8.4) 9.0	68.9		
R5決算	(4,906,372) 3,678,898	(0.46) 0.56	(88.3) 79.3	―	―	(8.5) 9.6	100.6		

(3) 主な歳入 ( ) は構成比 (千円・%)

区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計
R3決算	(21.0) 1,595,214	(21.9) 1,663,532	(17.5) 1,327,300	(9.9) 755,396	(12.6) 959,733	(17.1) 1,301,729	(100.0) 7,602,904
R4決算	(24.0) 1,689,636	(23.9) 1,678,054	(17.0) 1,191,428	(7.4) 518,865	(7.6) 534,501	(20.1) 1,413,688	(100.0) 7,026,172
R5決算	(22.3) 1,735,429	(19.9) 1,550,638	(12.8) 993,841	(6.4) 498,562	(12.7) 989,916	(25.8) 2,010,798	(100.0) 7,779,184

(4) 主な歳出 ( ) は構成比 (千円・%)

区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計
R3決算	(12.8) 950,961	(12.6) 940,768	(17.4) 1,295,013	(18.4) 1,369,546	(5.8) 431,695	(18.2) 1,355,177	(14.8) 1,102,139	(100.0) 7,445,299
R4決算	(14.3) 961,410	(13.5) 907,320	(15.2) 1,020,054	(17.6) 1,181,474	(6.9) 462,252	(19.6) 1,319,593	(12.9) 863,447	(100.0) 6,715,550
R5決算	(12.7) 966,132	(13.1) 990,416	(17.3) 1,309,032	(16.9) 1,280,206	(6.4) 484,312	(25.8) 1,959,958	(7.8) 593,376	(100.0) 7,583,432

(5) 税の徴収率 (国民健康保険税除く) (%)

	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税	固定資産税		現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税	固定資産税
R5決算	98.9	18.8	95.9	98.2	99.2	R4決算	99.2	18.9	95.9	99.2	99.1

公共施設整備状況

道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園(認定こども園)	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学	老人ホーム
244,328m	196,300㎡	161戸	1園 (2園) 29人 (315人)	2校 704人	1校 334人	―校 ―人	1校 584人	―校 ―人	―所

公民館	集会施設	診療所	病院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率
1館	58所 3,477㎡	0所 0床	0院 0床	69.2%	72.3%	100.0%	98.6%	86.7%

公営企業(R5決算) ( )は法適用企業にあっては経常損益、法非適用企業は実質収支(千円)

(法適用)
上水道事業(▲176,326)
公共下水道(20,223)
農集排(15,999)

(法非適用)
宅地造成(1,389)

主な郷土出身者

今後の主要課題

(震災以外)
○子育て・福祉・健康
○教育・文化・スポーツ
○協働・コミュニティ
○産業・観光
○都市環境・地域防災・生活居住
○行財政・広域連携

(特色ある施策)
○チャレンジ元気プロジェクト

(姉妹都市)

主な立地企業

ニプロファーマ㈱鏡石工場、東レフィルム加工㈱福島工場、㈱サイトウ、㈱スギヤス福島工場、アイカ工業㈱福島工場、大新産業㈱鏡石工場、東北旭紙業㈱、佐久間産業㈱、㈱星産業、㈱石川製作所、㈱タマテック、㈱エナテック、池田東北㈱